

たからっ子道徳通信

◇親子道徳ご協力ありがとうございました。

6月14日（火）の授業参観では親子道徳にご協力いただきありがとうございました。おかげさまで普段の道徳とは違った雰囲気で児童生徒全員が学習することができました。そこで、各学年で行われた授業の様子について紹介していこうと思います。今回は中期block編です。

★5年生 「うかんだ うかんだ」(A 希望と勇気, 努力と強い意志)

おうちの人へ手紙を読んでもらい嬉しそうにしていました。これからも頑張るという気持ちを持っていました。

○児童の発言より：頑張っていることを続けるためには、友達に教えてもらったり、話をしっかりと聞いていたりしたい。



★6年生「だって おにいちゃんだもん」(C 家族愛, 家庭生活の充実)



お家の方が見に来てくれたので、たくさん発表しようと頑張って手を挙げていました。お家の方に手紙を読んでもらい、嬉しくてお母さんに抱き着いている子もいました。

○児童の発言より：妹にお母さんをとられ、嫌なときもあるけど、やっぱりお姉ちゃんとよかったです。これからは、自分にできるお手伝いを頑張りたい。



★6年生みつけ「一本のアイス」(A 正直, 誠実)

おうちの人のアンケートの回答を聞いて「へえ」と意外な様子の声が上がり、おうちの人の願いを知ることができました。

○児童の発言より：（ふりかえりより）「はしをこわした時、うそをつきそうになったけど正直にいえた」



★7年生『もっこ』をせおって」(C 勤労, 公共の精神)



保護者から自分の命について話してもらったことは、児童にとって貴重な体験となりました。表面上はなかなかうまくその思いに応えられていませんでしたが、振り返りでは保護者の思いが児童に届いていることがわかりました。

○児童の発言より：2週間遅れても生んでくれたことがうれしかった。命の大切さを再発見しました。